２０１７第２５回源内賞等実施要項

１　目的

平賀源内の遺業をたたえ発明工夫の思想の啓発普及に努めるため、電気・通信技術等の研究や技術の向上のための発明工夫や研究に対し賞金の授与や研究助成を行うものです。

２　賞の種類及び内容

(1)　賞の種類

源内賞及び貢献賞とし、源内賞は、選考により「源内大賞」、「源内賞」及び「源内奨励賞」に分類します。

(2)　内容

①　源内賞

ア　源内大賞

学術的に評価の高い研究を長年積み重ねてきた研究者にその研究成果

を称えるために贈る賞です。

受賞者は１名、賞金は１００万円を原則とします。

イ　源内賞

源内大賞に準ずるもので、学術的に評価の高い研究を長年積み重ねて

きた研究者にその研究成果を称えるために贈る賞です。

受賞者は若干名、賞金は１件５０万円を原則とします。

ウ　源内奨励賞

学術的に評価の高い研究を続けている若手（応募締切り時点で４０歳

未満の者をいう。）の研究者に、将来の発展を期待して贈る賞です。

受賞者は若干名、賞金は１件３０万円以内を原則とします。

②　貢献賞

優れた地域振興技術や実用化技術を開発した中小企業（団体または個

人）や個人発明家に贈る賞です。

受賞者は１件で、賞金は３０万円以内を原則とします。

※　いずれも独創的な発明工夫や基礎的、応用的研究であり将来の発展に期待し、社会から高く評価を受けているもの等であり、それを証明する資料の添付を条件とします。なお、審査により賞に該当のない場合があります。

３　募集期間

　　平成２９年８月１日～１１月３０日

４　審査

(1)　審査基準

　　　別記のとおり

(2)　審査の時期

　　平成３０年２月中旬

５　応募者の資格

　(1)　募集するテーマの研究開発に現に取り組んでいるもの。

(2)　現在、電気・通信・情報・制御・機械・生産・農業等に関する新規技術または前記技術を活用した環境科学・健康科学に関する研究開発に取り組み、かつ顕著な業績をあげており、しかも応募締め切り時点で四国内に１年以上在住しているもの。

(3)　過去に源内大賞および源内賞の受賞者については、応募資格を有しない。ただし、源内奨励賞の受賞者についてはその限りでない。

６　募集の要領

　(1)　応募方法

応募用紙(別紙1様式)により事務局まで応募する。

　(2)　応募の締め切り

　　　平成２９年１１月３０日(木)当日消印有効

　(3)　選考

　　　①　選考は、専門委員による審査、選考委員により厳正に選考を行います。

　　　②　選考の過程は公表しません。

　(4)　受賞者の決定等

①　専門委員会、選考委員会の審査・選考を経て決定する。(平成２９年２月)応募者への通知は、受賞者が決定され次第書面にて行います。

　　　②　表彰式は、平成３０年３月２５日（日）にさぬき市内で行います。

　　　③　受賞者には、表彰状、賞金目録を贈呈します。

　　　④　受賞者は、表彰式に出席すること。出席旅費は受賞者の負担とします。

(5)　応募提出書類

　　　①　源内賞

ア　源内大賞

　　　　　　申請書・参考資料及びその他関係資料。評価に有用な資料として５編程度、その研究を外部から評価する資料があれば参考資料として添付してください。

　　　　イ　源内賞

　　　　　　申請書・参考資料及びその他関係資料。評価に有用な資料として５編程度、その研究を外部から評価する資料があれば参考資料として添付してください。

　　　　ウ　源内奨励賞

　　　　　　源内大賞に準じる。その他資料として関連する最近３年間のもの。

　　　②　貢献賞

　　　　　申請題目に関連する公表資料、その他技術を外部から評価する資料があれば参考資料として添付してください。

(6)　提出部数

　　　　申請書　　　　１部

　　　　参考資料等　　８部

(7)　受賞題目とその内容の取扱い

　　　　受賞題目及び受賞者は公表します。著作権及び特許権は、応募者本人または応募団体に帰属します。

別記

審査基準

　源内賞等の審査基準は、つぎのとおりとする。

　１．源内賞

（1）源内大賞

学術的評価、独創性、実用性、電気通信・情報産業への貢献、社会への貢献（公共性）及び地域振興への貢献等。

（2）源内賞

学術的評価、独創性、実用性、電気通信・情報産業への貢献、社会への貢献（公共性）及び地域振興への貢献等。

　（3）源内奨励賞

学術的評価、独創性、実用性、電気通信・情報産業への貢献、社会への貢献（公共性）及び研究の奨励度等。

　２．貢献賞

　　　　独創性、実用性、発展性、電気通信・情報産業への貢献、社会への貢献（公共性）及び地域振興への貢献等。

別紙1　様式

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 受　　付 | 第　　　号 |
| 年　　月　　日 |
| ２０１７年度第２５回源内賞等応募用紙 |
| 応募する種類（いずれかを○で囲んでください。） | １.源内賞　　　　　　　　　２.貢献賞 |
| 　　　（ふりがな）応募者の氏名（共同の場合は代表者名） | （共同の場合は、代表者名） |
| 所属機関名（中小企業の場合は企業名） |  |
| 住　　　所 | 〒 |
| 連　絡　先 | Tel（　　）　　-　　　　　Fax（　　）　　-E－mail |
| 応募テーマ |  |
| 応募者の略歴 | 生年月日　　　　　年　　　月　　　日略　　歴 |
| 過去の受賞 | 本応募テーマについての、過去の受賞の有無　①　有　　　　②　無　　　（いずれかを○で囲んでください。）有る場合は、賞の名称と受賞年月 |
| そ　の　他 | 参考となる資料　別添１　別添２ |

別添１

**第２５回　源内賞及び貢献賞応募資料**

|  |
| --- |
| 研究業績リスト（応募テーマに関連のあるもので、過去３年間に印刷公表された校閲論文に関するもの） |
| 著者名 | 表　　　　題 | 掲載雑誌名 | 卷、号、頁、年 |
|  |  |  |  |

|  |
| --- |
| 研究あるいは発明工夫の概要（成果も具体的に書いて下さい） |
|  |
| 受賞に値すると思われる理由（それぞれの分野の発展に貢献している点、あるいは社会から評価を受けている点を書いて下さい。また、その根拠も書いて下さい。特許などについては、過去のものとの違いを書いて下さい。） |
|  |